

健康福祉委員会資料

(病院局関係)

1 所管事務の調査（報告）

（1）令和5年度川崎市病院事業会計決算の概況について

資料1 令和5年度病院事業会計決算概況

参考資料 令和5年度川崎市病院事業会計決算（見込）の概況

病院局

令和6年7月25日

令和 5 年 度

病 院 事 業 会 計 決 算 概 況

病 院 局

1 令和5年度病院事業会計決算概況

○ 業務状況

市立3病院では、市の基幹病院又は地域の中核病院として、公共の福祉の増進と経済性の発揮を基本としながら、高度・特殊・急性期医療や救急医療等を継続的かつ安定的に提供しています。また、「川崎市立病院経営計画 2022-2023」に基づき、災害、研修教育等の対応を含めた医療行政施策を推進し、地域医療機関との連携を進めるなど、本市の医療水準の向上に寄与できるよう取り組んでおり、令和5年10月に市立3病院ともに紹介受診重点医療機関として神奈川県から公表され、令和6年3月には井田病院が川崎病院及び多摩病院に続き、本市から地域医療支援病院の承認を受けました。

一方、病院経営における収入の根幹である診療報酬が低水準のままで留め置かれている中、人口減少や少子高齢化の急速な進展と地域包括ケアシステムの取組、コロナ禍後の社会変容による医療需要の変化、医療提供主体の病院から地域診療所や在宅への移行という受療動向の変化、医療の高度化といった病院経営に係る環境の急激な変化等への対応が求められるなど厳しい状況にあります。また、新興感染症への対応や、医師の働き方改革、情報セキュリティの強化など、新たな課題への対応も求められています。

このような状況の中、本市病院事業においては、公立病院として地域に必要な医療を安定的かつ継続的に提供するとともに、更なる経営改革と経営健全化を図るため、令和6年3月に「川崎市立病院中期経営計画 2024-2027」を策定しました。

川崎病院においては、高度・特殊・急性期医療、救命救急医療を中心に、小児から成人・高齢者・妊産婦等への医療や、精神科救急医療などを提供しています。また、増加する救急搬送やがん等の医療需要に対する医療機能の拡充や防災機能の強化等を目的とする川崎病院医療機能再編整備については、令和5年8月にエネルギー棟及び給水ポンプ棟の運用を開始し、令和5年11月から救命救急センター棟の新築工事に着手したところです。

井田病院においては、増大するがん等の成人疾患医療、救急医療、結核医療、緩和ケア医療などを提供しており、在宅療養後方支援病院として、地域の在宅医をサポートする取組も進めています。

多摩病院においては、小児救急を含めた救急医療を中心に、高度・特殊・急性期医療、アレルギー疾患医療等の一般診療を提供し、また、地域医療支援病院として引き続き地域の医療機関との連携に努めるなど、北部地域の中核病院としての役割を果たしています。なお、本病院は指定管理者制度を採用し、学校法人聖マリアンナ医科大学が運営管理を行っています。

○ 収支状況

病院事業全体では病院事業収益は 362 億 558 万 9,550 円、病院事業費用は 369 億 9,776 万 6,163 円となり、この結果、経常損益は 12 億 787 万 6,853 円の経常損失、純損益は 7 億 9,217 万 6,613 円の純損失となりました。

直営の川崎病院・井田病院(以下「直営 2 病院」という。)の病院事業収益は 342 億 1,675 万 5,550 円、病院事業費用は 357 億 5,502 万 9,282 円となり、経常損益は 15 億 9,085 万 797 円の経常損失、純損益は 15 億 3,827 万 3,732 円の純損失となりました。

多摩病院の病院事業収益は 19 億 8,883 万 4,000 円、病院事業費用は 12 億 4,273 万 6,881 円となり、経常損益では 3 億 8,297 万 3,944 円の経常利益、純損益では 7 億 4,609 万 7,119 円の純利益となりました。

○ 患者状況

入院患者は直営2病院では延 26 万 7,419 人(1 日平均 731 人)で、前年度に比べ 1 万 4,864 人の増となりました。多摩病院では延 10 万 23 人(1 日平均 273 人)で、前年度に比べ 1 万 4,798 人の増となりました。

外来患者は直営2病院では延 44 万 344 人(1 日平均 1,812 人)で、前年度に比べ 4,758 人の減となりました。多摩病院では延 19 万 8,131 人(1 日平均 739 人)で、前年度に比べ 905 人の増となりました。

○ 診療収益状況

入院収益は、直営 2 病院では 185 億 5,669 万 7,245 円で、前年度に比べ 8 億 4,236 万 9,341 円の増となりました。

外来収益は、直営 2 病院では 88 億 1,204 万 7,618 円で、前年度に比べ 3 億 9,849 万 1,654 円の増となりました。

なお、多摩病院については、指定管理者制度を採用し、学校法人聖マリアンナ医科大学が運営管理を行っています。平成 24 年度からは利用料金制をとっております。

○ 主な建設改良

川崎病院では、エネルギー棟の整備を実施したほか、照明設備改修工事等を実施しました。井田病院では、LED 化 ESCO 事業等を実施しました。

また、医療器械については、川崎病院では、総合医療情報システムネットワーク機器の更新等を行いました。井田病院では、血管撮影装置の更新等を行いました。

2 経営成績

◎ 病院事業合計

(税抜き)

(単位:円)

科 目	金 額
総 費 用	36,997,766,163
医 業 費 用	34,771,897,260
医 業 外 費 用	1,993,049,967
特 別 損 失	232,818,936
当 年 度 経 常 利 益	
当 年 度 純 利 益	
前 年 度 繰 越 利 益 剰 余 金	
当 年 度 未 処 分 利 益 剰 余 金	

科 目	金 額
総 収 益	36,205,589,550
医 業 収 益	30,518,819,828
医 業 外 収 益	5,038,250,546
特 別 利 益	648,519,176
当 年 度 経 常 損 失	1,207,876,853
当 年 度 純 損 失	792,176,613
前 年 度 繰 越 欠 損 金	15,538,507,660
当 年 度 未 処 理 欠 損 金	16,330,684,273

(1) 直営2病院(川崎病院・井田病院)計

科 目	金 額
総 費 用	35,755,029,282
医 業 費 用	33,770,084,194
医 業 外 費 用	1,752,423,580
特 別 損 失	232,521,508
当 年 度 経 常 利 益	
当 年 度 純 利 益	
前 年 度 繰 越 利 益 剰 余 金	
当 年 度 未 処 分 利 益 剰 余 金	

科 目	金 額
総 収 益	34,216,755,550
医 業 収 益	29,502,731,465
医 業 外 収 益	4,428,925,512
特 別 利 益	285,098,573
当 年 度 経 常 損 失	1,590,850,797
当 年 度 純 損 失	1,538,273,732
前 年 度 繰 越 欠 損 金	13,559,363,763
当 年 度 未 処 理 欠 損 金	15,097,637,495

(2) 多摩病院

科 目	金 額
総 費 用	1,242,736,881
医 業 費 用	1,001,813,066
医 業 外 費 用	240,626,387
特 別 損 失	297,428
当 年 度 経 常 利 益	382,973,944
当 年 度 純 利 益	746,097,119
前 年 度 繰 越 利 益 剰 余 金	
当 年 度 未 処 分 利 益 剰 余 金	

科 目	金 額
総 収 益	1,988,834,000
医 業 収 益	1,016,088,363
医 業 外 収 益	609,325,034
特 別 利 益	363,420,603
当 年 度 経 常 損 失	
当 年 度 純 損 失	
前 年 度 繰 越 欠 損 金	1,979,143,897
当 年 度 未 処 理 欠 損 金	1,233,046,778

(直営2病院の内訳)

川 崎 病 院

(税抜き)

(単位:円)

科 目	金 額
総 費 用	24,284,639,640
医 業 費 用	22,893,570,467
医 業 外 費 用	1,184,607,702
特 別 損 失	206,461,471
当 年 度 経 常 利 益	
当 年 度 純 利 益	
前 年 度 繰 越 利 益 剰 余 金	4,202,354,610
当 年 度 未 処 分 利 益 剰 余 金	4,124,775,033

科 目	金 額
総 収 益	24,207,060,063
医 業 収 益	21,426,176,025
医 業 外 収 益	2,647,682,470
特 別 利 益	133,201,568
当 年 度 経 常 損 失	4,319,674
当 年 度 純 損 失	77,579,577
前 年 度 繰 越 欠 損 金	
当 年 度 未 処 理 欠 損 金	

井 田 病 院

科 目	金 額
総 費 用	11,470,389,642
医 業 費 用	10,876,513,727
医 業 外 費 用	567,815,878
特 別 損 失	26,060,037
当 年 度 経 常 利 益	
当 年 度 純 利 益	
前 年 度 繰 越 利 益 剰 余 金	
当 年 度 未 処 分 利 益 剰 余 金	

科 目	金 額
総 収 益	10,009,695,487
医 業 収 益	8,076,555,440
医 業 外 収 益	1,781,243,042
特 別 利 益	151,897,005
当 年 度 経 常 損 失	1,586,531,123
当 年 度 純 損 失	1,460,694,155
前 年 度 繰 越 欠 損 金	17,761,718,373
当 年 度 未 処 理 欠 損 金	19,222,412,528

3 業 務 実 績

◎ 直営2病院(川崎病院・井田病院)計

区 分	令和4年度	令和5年度	増 減
(1) 患者延数	697,657 人	707,763 人	10,106 人
入 院	252,555	267,419	14,864
外 来	445,102	440,344	△ 4,758
(2) 1日平均患者数	2,524 人	2,543 人	19 人
入 院	692	731	39
外 来	1,832	1,812	△ 20
(3) 診療収益	26,127,884 千円	27,368,745 千円	1,240,861 千円
入 院	17,714,328	18,556,697	842,369
外 来	8,413,556	8,812,048	398,492
(4) 1人1日平均収益	37,451 円	38,669 円	1,218 円
入 院	70,140	69,392	△ 748
外 来	18,903	20,012	1,109
(5) 入院患者実人数	19,325 人	19,858 人	533 人
(6) 1人平均入院日数	13.1 日	13.5 日	0.4 日

◎ 多 摩 病 院 (指定管理者 報告値)

区 分	令和4年度	令和5年度	増 減
(1) 患者延数	282,451 人	298,154 人	15,703 人
入 院	85,225	100,023	14,798
外 来	197,226	198,131	905
(2) 1日平均患者数	969 人	1,012 人	43 人
入 院	233	273	40
外 来	736	739	3
(3) 診療収益	9,097,279 千円	9,557,404 千円	460,125 千円
入 院	6,172,865	6,574,016	401,151
外 来	2,924,414	2,983,388	58,974
(4) 1人1日平均収益	32,208 円	32,055 円	△ 153 円
入 院	72,430	65,725	△ 6,705
外 来	14,828	15,058	230
(5) 入院患者実人数	7,685 人	8,632 人	947 人
(6) 1人平均入院日数	11.1 日	11.6 日	0.5 日

※ 多摩病院は利用料金制を適用しているため、診療収益は市病院事業会計の決算に含まれておりません。

(直営2病院の内訳)

川 崎 病 院

区 分	令和4年度	令和5年度	増 減
(1) 患者延数	468,833 人	470,450 人	1,617 人
入 院	166,758	170,090	3,332
外 来	302,075	300,360	△ 1,715
(2) 1日平均患者数	1,700 人	1,701 人	1 人
入 院	457	465	8
外 来	1,243	1,236	△ 7
(3) 診療収益	18,870,945 千円	19,783,578 千円	912,633 千円
入 院	13,015,927	13,615,824	599,897
外 来	5,855,018	6,167,754	312,736
(4) 1人1日平均収益	40,251 円	42,052 円	1,801 円
入 院	78,053	80,051	1,998
外 来	19,383	20,535	1,152
(5) 入院患者実人数	13,551 人	13,973 人	422 人
(6) 1人平均入院日数	12.3 日	12.2 日	△ 0.1 日

井 田 病 院

区 分	令和4年度	令和5年度	増 減
(1) 患者延数	228,824 人	237,313 人	8,489 人
入 院	85,797	97,329	11,532
外 来	143,027	139,984	△ 3,043
(2) 1日平均患者数	824 人	842 人	18 人
入 院	235	266	31
外 来	589	576	△ 13
(3) 診療収益	7,256,939 千円	7,585,167 千円	328,228 千円
入 院	4,698,401	4,940,873	242,472
外 来	2,558,538	2,644,294	85,756
(4) 1人1日平均収益	31,714 円	31,963 円	249 円
入 院	54,762	50,765	△ 3,997
外 来	17,888	18,890	1,002
(5) 入院患者実人数	5,774 人	5,885 人	111 人
(6) 1人平均入院日数	14.9 日	16.5 日	1.6 日

4 経営状況比較年次表

(税抜き)
(単位:千円、%)

◎ 病院事業合計

区 分	令和3年度			令和4年度			令和5年度		
	決 算 額	前年度比較		決 算 額	前年度比較		決 算 額	前年度比較	
		増 減 額	率		増 減 額	率		増 減 額	率
病 院 事 業 収 益 (1)	40,027,113	3,166,152	8.6	37,748,660	△ 2,278,453	△ 5.7	36,205,590	△ 1,543,070	△ 4.1
(一 般 会 計 繰 入 金)	(5,950,385)	(△ 52,492)	(△ 0.9)	(5,884,230)	(△ 66,155)	(△ 1.1)	(5,826,720)	(△ 57,510)	(△ 1.0)
医 業 収 益 ①	27,196,043	1,894,553	7.5	29,198,219	2,002,176	7.4	30,518,820	1,320,601	4.5
診 療 収 益	24,325,931	1,939,782	8.7	26,127,884	1,801,953	7.4	27,368,745	1,240,861	4.7
入 院 収 益	16,567,045	1,219,397	7.9	17,714,328	1,147,283	6.9	18,556,697	842,369	4.8
外 来 収 益	7,758,886	720,385	10.2	8,413,556	654,670	8.4	8,812,048	398,492	4.7
その他医業収益	2,870,112	△ 45,229	△ 1.6	3,070,335	200,223	7.0	3,150,075	79,740	2.6
医 業 外 収 益 ②	6,332,138	△ 97,004	△ 1.5	5,095,836	△ 1,236,302	△ 19.5	5,038,251	△ 57,585	△ 1.1
特 別 利 益 ③	6,498,932	1,368,603	26.7	3,454,605	△ 3,044,327	△ 46.8	648,519	△ 2,806,086	△ 81.2
病 院 事 業 費 用 (2)	34,611,965	1,016,290	3.0	36,427,421	1,815,456	5.2	36,997,767	570,346	1.6
医 業 費 用 ④	32,427,600	947,509	3.0	34,158,934	1,731,334	5.3	34,771,898	612,964	1.8
給 与 費	16,122,660	201,659	1.3	16,569,074	446,414	2.8	16,628,886	59,812	0.4
材 料 費	6,840,293	569,772	9.1	7,535,844	695,551	10.2	7,955,245	419,401	5.6
経 費	6,574,409	157,878	2.5	7,163,238	588,829	9.0	7,405,906	242,668	3.4
そ の 他	2,890,238	18,200	0.6	2,890,778	540	0.0	2,781,861	△ 108,917	△ 3.8
医 業 外 費 用 ⑤	1,907,708	21,348	1.1	1,977,449	69,741	3.7	1,993,050	15,601	0.8
特 別 損 失 ⑥	276,657	47,433	20.7	291,038	14,381	5.2	232,819	△ 58,219	△ 20.0

区 分	令和3年度			令和4年度			令和5年度		
	決 算 額	前年度比較		決 算 額	前年度比較		決 算 額	前年度比較	
		増 減 額	率		増 減 額	率		増 減 額	率
医 業 損 益 ①-④	△ 5,231,557	947,044	15.3	△ 4,960,715	270,842	5.2	△ 4,253,078	707,637	14.3
経 常 損 益 (①+②)-(④+⑤)	△ 807,127	828,692	50.7	△ 1,842,328	△ 1,035,201	△ 128.3	△ 1,207,877	634,451	34.4
川 崎 病 院	452,390	1,092,354	170.7	△ 307,771	△ 760,161	△ 168.0	△ 4,320	303,451	98.6
井 田 病 院	△ 1,466,140	△ 316,009	△ 27.5	△ 1,878,424	△ 412,284	△ 28.1	△ 1,586,531	291,893	15.5
多 摩 病 院	206,623	52,347	33.9	343,867	137,244	66.4	382,974	39,107	11.4
純 損 益 (1)-(2)	5,415,148	2,149,862	65.8	1,321,239	△ 4,093,909	△ 75.6	△ 792,177	△ 2,113,416	△ 160.0
川 崎 病 院	3,855,277	1,349,723	53.9	1,305,343	△ 2,549,934	△ 66.1	△ 77,580	△ 1,382,923	△ 105.9
井 田 病 院	1,265,046	691,598	120.6	△ 667,419	△ 1,932,465	△ 152.8	△ 1,460,694	△ 793,275	△ 118.9
多 摩 病 院	294,824	108,540	58.3	683,315	388,491	131.8	746,097	62,782	9.2
未 処 分 利 益 剰 余 金 (△ 未 処 理 欠 損 金)	△ 16,859,746	5,415,148	24.3	△ 15,538,507	1,321,239	7.8	△ 16,330,684	△ 792,177	△ 5.1

5 決算総括表

(税込み)

(1) 予算執行状況

(単位:円)

ア 収入

科 目	予 算 額	決 算 額	増 △減
1.収益の収入	38,322,229,000	36,352,013,487	△ 1,970,215,513
2.資本的収入	8,548,460,000	7,406,954,960	△ 1,141,505,040
合 計	46,870,689,000	43,758,968,447	△ 3,111,720,553

イ 支出

科 目	予 算 額	決 算 額	増 △減
1.収益の支出	39,742,563,000	37,092,216,417	△ 2,650,346,583
2.資本的支出	10,960,693,650	9,966,578,002	△ 994,115,648
合 計	50,703,256,650	47,058,794,419	△ 3,644,462,231

(2) 収益の収支・資本的収支

ア 収益的収支

区 分	収 入	支 出	収 支 差 引 (A)
収益的収支	36,352,013,487	37,092,216,417	△ 740,202,930

イ 資本的収支

区 分	収 入	支 出	収 支 差 引 (B)
資本的収支	7,406,954,960	9,966,578,002	△ 2,559,623,042

(3) 収支差引不足額に対する財源措置の状況

項 目	金 額	内 訳
①当年度分損益勘定留保資金	1,286,272,605	減価償却費 2,674,814,013 過年度損益修正益 △ 12,808,524 固定資産除却費 33,445,473 退職給付引当金 △ 103,043,900 長期前受金戻入 △ 1,306,134,457
②繰越工事資金	△ 162,090,000	過年度繰越工事資金 100,230,000 翌年度繰越工事資金 △ 262,320,000
③貯蔵品仮払消費税仕入控除額	△ 26,847,123	
合 計 (C)	1,097,335,482	
収支差引額に対する財源過不足額 (A) + (B) + (C)	△ 2,202,490,490	収益的収支 (A) △ 740,202,930 資本的収支 (B) △ 2,559,623,042 補填財源等 (C) 1,097,335,482

(4) 累積財源過不足額

前年度末財源余剰額	8,863,333,377
当年度末財源余剰額	6,660,842,887

6 財政健全化法における資金不足比率の状況

資金不足比率	経営健全化基準
— (資金不足となっていない)	20%

令和5年度 川崎市病院事業会計決算（見込）の概況

○ 決算見込みのポイント

◎病院事業全体（市立3病院計）の経常損益は、入院及び外来収益が増加したものの12億788万円の経常損失となりました。また、病院事業全体の純損益は、新型コロナウイルス感染症に係る補助金の減少などにより7億9,218万円の純損失となりました。

市立3病院の経営成績（税抜き）

（単位：円）

科 目	川崎病院	井田病院	多摩病院※	病院事業合計
総収益	24,207,060,063	10,009,695,487	1,988,834,000	36,205,589,550
医業収益	21,426,176,025	8,076,555,440	1,016,088,363	30,518,819,828
医業外収益	2,647,682,470	1,781,243,042	609,325,034	5,038,250,546
特別利益	133,201,568	151,897,005	363,420,603	648,519,176
総費用	24,284,639,640	11,470,389,642	1,242,736,881	36,997,766,163
医業費用	22,893,570,467	10,876,513,727	1,001,813,066	34,771,897,260
医業外費用	1,184,607,702	567,815,878	240,626,387	1,993,049,967
特別損失	206,461,471	26,060,037	297,428	232,818,936
経常損益	△ 4,319,674	△ 1,586,531,123	382,973,944	△ 1,207,876,853
純損益	△ 77,579,577	△ 1,460,694,155	746,097,119	△ 792,176,613

※多摩病院は利用料金制を採用しているため、多摩病院の診療収益は市病院事業会計の決算に含まれておりません。

○ 患者状況・診療収益状況

◎川崎病院、井田病院では、外来患者延人数は減少しましたが、入院患者延人数の増加や診療単価の上昇により、入院、外来ともに収益が増加しました。

◎多摩病院では、入院、外来ともに患者延人数及び収益が増加しました。

	入 院 患 者 延 人 数	外 来 患 者 延 人 数
川崎病院	170,090 人 （3,332 人増）	300,360 人 （1,715 人減）
井田病院	97,329 人 （11,532 人増）	139,984 人 （3,043 人減）
多摩病院	100,023 人 （14,798 人増）	198,131 人 （905 人増）

	入 院 患 者 実 人 数	1 人 平 均 入 院 日 数
川崎病院	13,973 人 （422 人増）	12.2 日 （0.1 日減）
井田病院	5,885 人 （111 人増）	16.5 日 （1.6 日増）
多摩病院	8,632 人 （947 人増）	11.6 日 （0.5 日増）

	入 院 収 益（税抜き）	外 来 収 益（税抜き）
川崎病院	136 億 1,582 万円 （5 億 9,990 万円増）	61 億 6,775 万円 （3 億 1,274 万円増）
井田病院	49 億 4,087 万円 （2 億 4,247 万円増）	26 億 4,429 万円 （ 8,576 万円増）
多摩病院	65 億 7,402 万円 （4 億 115 万円増）	29 億 8,339 万円 （ 5,897 万円増）

※（ ）は前年度比較

○ 業務状況

市立3病院では、市の基幹病院又は地域の中核病院として、公共の福祉の増進と経済性の発揮を基本としながら、高度・特殊・急性期医療や救急医療等を継続的かつ安定的に提供しています。また、「川崎市立病院経営計画 2022-2023」に基づき、災害、研修教育等の対応を含めた医療行政施策を推進し、地域医療機関との連携を進めるなど、本市の医療水準の向上に寄与できるよう取り組んでおり、令和5年10月に市立3病院ともに紹介受診重点医療機関として神奈川県から公表され、令和6年3月には井田病院が川崎病院及び多摩病院に続き、本市から地域医療支援病院の承認を受けました。

一方、病院経営における収入の根幹である診療報酬が低水準のままで留め置かれている中、人口減少や少子高齢化の急速な進展と地域包括ケアシステムの取組、コロナ禍後の社会変容による医療需要の変化、医療提供主体の病院から地域診療所や在宅への移行という受療動向の変化、医療の高度化といった病院経営に係る環境の急激な変化等への対応が求められるなど厳しい状況にあります。また、新興感染症への対応や、医師の働き方改革、情報セキュリティの強化など、新たな課題への対応も求められています。

このような状況の中、本市病院事業においては、公立病院として地域に必要な医療を安定的かつ継続的に提供するとともに、更なる経営改革と経営健全化を図るため、令和6年3月に「川崎市立病院中期経営計画 2024-2027」を策定しました。

◎川崎病院においては、高度・特殊・急性期医療、救命救急医療を中心に、小児から成人・高齢者・妊産婦等への医療や、精神科救急医療などを提供しています。また、増加する救急搬送やがん等の医療需要に対する医療機能の拡充や防災機能の強化等を目的とする川崎病院医療機能再編整備については、令和5年8月にエネルギー棟及び給水ポンプ棟の運用を開始し、令和5年11月から救命救急センター棟の新築工事に着手したところです。

◎井田病院においては、増大するがん等の成人疾患医療、救急医療、結核医療、緩和ケア医療などを提供しており、在宅療養後方支援病院として、地域の在宅医をサポートする取組も進めています。

◎多摩病院においては、小児救急を含めた救急医療を中心に、高度・特殊・急性期医療、アレルギー疾患医療等の一般診療を提供し、また、地域医療支援病院として引き続き地域の医療機関との連携に努めるなど、北部地域の中核病院としての役割を果たしています。なお、本病院は指定管理者制度を採用し、学校法人聖マリアンナ医科大学が運営管理を行っています。

○ 主な建設改良

◎川崎病院では、エネルギー棟の整備を実施したほか、照明設備改修工事等を実施しました。井田病院では、LED化ESCO事業等を実施しました。

◎医療器械については、川崎病院では、総合医療情報システムネットワーク機器の更新等を行いました。井田病院では、血管撮影装置の更新等を行いました。

【問合せ先】 川崎市 病院局 経営企画室 経理担当 佐藤
電話 044-200-3855

令和5年度 川崎市病院事業会計決算総括表

(収益的収支)

(単位：円、%)

会 計 名		収 入	支 出	差 引	税抜処理後純損益	前年度繰越損益	その他未処分利益 剰余金変動額	当年度未処理損益
病院事業会計	予 算 現 額	38,322,229,000	39,742,563,000	△ 1,420,334,000	—	—	—	—
	決 算 額	36,352,013,487	37,092,216,417	△ 740,202,930	△ 792,176,613	△ 15,538,507,660	—	△ 16,330,684,273
	執 行 率	94.9	93.3	—	—	—	—	—

(資本的収支)

(単位：円、%)

会 計 名		収 入	支 出	差 引	補 填 財 源 等				再 差 引	備 考
					繰越工事資金	損益勘定 留保資金	前 年 度 財源充当額	そ の 他		
病院事業会計	予 算 現 額	8,548,460,000	10,960,693,650	△ 2,412,233,650	—	2,377,471,650	—	34,762,000	—	
	決 算 額	7,406,954,960	9,966,578,002	△ 2,559,623,042	△ 262,320,000	2,696,586,482	100,230,000	25,126,560	—	
	執 行 率	86.6	90.9	—	—	—	—	—	—	

令和５年度 病院事業会計決算（見込）のポイント （税抜き）

<病院事業全体>

			令和５年度決算 (見込)	令和４年度決算	増　△減額	増　△減率	備　考
1　収益的収入			3 6 2 億　　6 0 0 万円	3 7 7 億 4， 9 0 0 万円	△ 1 5 億 4， 3 0 0 万円	△ 4. 1 %	
	主な 収入	入院収益	1 8 5 億 5， 7 0 0 万円	1 7 7 億 1， 4 0 0 万円	8 億 4， 3 0 0 万円	4. 8 %	患者延人数の増加による川崎病院及び井田病院の増
		外来収益	8 8 億 1， 2 0 0 万円	8 4 億 1， 4 0 0 万円	3 億 9， 8 0 0 万円	4. 7 %	診療単価の増加による川崎病院及び井田病院の増
		他会計繰入金	5 8 億 2， 7 0 0 万円	5 8 億 8， 4 0 0 万円	△ 5， 7 0 0 万円	△ 1. 0 %	
2　収益的支出			3 6 9 億 9， 8 0 0 万円	3 6 4 億 2， 7 0 0 万円	5 億 7， 1 0 0 万円	1. 6 %	
	主な 支出	給与費	1 6 6 億 2， 9 0 0 万円	1 6 5 億 6， 9 0 0 万円	6， 0 0 0 万円	0. 4 %	
3　経常損益			△ 1 2 億　　8 0 0 万円	△ 1 8 億 4， 2 0 0 万円	6 億 3， 4 0 0 万円	3 4. 4 %	
	内 訳	川崎病院	△ 4 0 0 万円	△ 3 億　　8 0 0 万円	3 億　　4 0 0 万円	9 8. 7 %	
		井田病院	△ 1 5 億 8， 7 0 0 万円	△ 1 8 億 7， 8 0 0 万円	2 億 9， 1 0 0 万円	1 5. 5 %	
		多摩病院	3 億 8， 3 0 0 万円	3 億 4， 4 0 0 万円	3， 9 0 0 万円	1 1. 3 %	
4　純損益			△ 7 億 9， 2 0 0 万円	1 3 億 2， 1 0 0 万円	△ 2 1 億 1， 3 0 0 万円	△ 1 6 0. 0 %	
	内 訳	川崎病院	△ 7， 8 0 0 万円	1 3 億　　5 0 0 万円	△ 1 3 億 8， 3 0 0 万円	△ 1 0 6. 0 %	
		井田病院	△ 1 4 億 6， 0 0 0 万円	△ 6 億 6， 7 0 0 万円	△ 7 億 9， 3 0 0 万円	△ 1 1 8. 9 %	
		多摩病院	7 億 4， 6 0 0 万円	6 億 8， 3 0 0 万円	6， 3 0 0 万円	9. 2 %	

（注）増△減率が正の場合、収支は改善している。負の場合、収支は悪化している。

5 資金不足比率	— (資金不足となっていない)	— (資金不足となっていない)			参考：財政健全化法における経営健全化基準 20%
----------	--------------------	--------------------	--	--	--------------------------

※ 金額については百万円未満を四捨五入（一部、端数調整有り）

※ 増減率については小数点第2位を四捨五入